

愉快な
プルチネッラ！

バニヤ
ル

で
斬新！

Teatro Matita

E'Beh?

エ・ベ？

18:30 open

3.2 Mon. 19:00 start.

特別
価格

前売 ¥2,000 当日 ¥2,500

愛知人形劇センター会員 招待 (先着順・事前申込み)

チケット
予約



制作：Teatro Matita & MCLU

作・音楽・出演：マティヤ・ソルツェ

対象：4歳以上／上演時間：約40分

※上演後にバックステージツアーを実施します。

『E'Beh? (エ・ベ?)』は、イタリアの伝統人形劇「プルチネッラ」を題材とした、Teatro Matita 最初の作品です。「プルチネッラ」とは、イタリアの即興演劇コメディア・デラルッテに登場する仮面のキャラクター。500年以上の歴史を持ち、シチュエーションコメディとミニマリズムを基盤としています。

本作のプルチネッラは、一枚の白いハンカチから生まれます。命を得、声を持ち、やがて遊び相手として「手」や、アコーディオンなどの「楽器」、そして最後には「マティヤ自身」と出会います。

黒い仮面と白い衣装をまとい、犬や「死」と向き合いながらも、勝者を決めない結末へと向かいます。

オブジェクトシアターを探求する Teatro Matita による、斬新で愉快なプルチネッラをどうぞお楽しみください。

Matija Solce (マティヤ・ソルツェ)

スロベニア出身の音楽家、人形遣い、俳優、演出家、フェスティバル・オーガナイザー。伝統的な東欧民俗文化と現代のストリートカルチャーとをミックスした作品作りで、ヨーロッパ人形劇界の若者たちから絶大な支持を受けている。プラハの名門 DAMU (プラハ芸術アカデミー演劇学部) で「人形劇の音楽的視点」をテーマにオルタナティブ・シアターと人形劇を学ぶ。スロベニア国立人形劇場のトップ俳優・演出家、音楽家…と、活躍は多岐に渡る。プラハ芸術アカデミーで人形劇と音楽を学んだ後、イタリア・ナポリで伝統的な手遣い人形劇を修得。2002年に「Teatro Matita」を設立し、代表作『E Beh?』などを世界各地のフェスティバルで上演。アコーディオンとスーツケースいっぱいの人形を携え世界中を旅し、劇場、野外ステージ、刑務所、寝室、学校…など、観客の想像力を刺激するさまざまな空間で公演を行っている。

●会場

損保ジャパン人形劇場



愛知県名古屋市中区丸の内 3-22-21 損保ジャパン名古屋ビル 19階

●地下鉄名城線・桜通線「久屋大通」1番出口から西へ200m

●地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」4番出口から東へ300m

●主催・お問い合わせ [特定非営利活動法人 愛知人形劇センター]

052-212-7229 (平日10:00~17:00) mail@aichi-puppet.net https://aichi-puppet.net/

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-22-21 損保ジャパン名古屋ビル 8階

主催：特定非営利活動法人愛知人形劇センター 企画協力：下北沢国際人形劇祭

